

# 酒販ニュース

醸造産業新聞社

■昭和35年4月15日第3種郵便物認可■(旬刊)毎月1、11、21日発行/購読料1カ年15,400円(消費税込)/郵便振替口座00110-5-14639【本社】〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-5-5神田駅前SKビル/電話03-3257-6841/FAX03-3257-4939【関西支局】〒530-0044 大阪市北区東天満2-9-4千代田ビル東館/電話06-6356-0325/FAX06-6356-6909●E-mail:shuhan-news@jsnews.co.jp●URL:http://www.jsnews.co.jp●



## 日本の秋には ひやおろし

ひやおろしの出荷がいよいよ本番だ。今年はコロナ禍で「夏酒」の販売期間が延び、これに伴いひやおろしの受注は例年よりやや遅く始動。今年は「家庭の冷蔵庫で管理し

やすく飲み比べも楽しめる」として一升瓶より300ml・720ml瓶に注力する卸が多い。もちろん業務用でも大いに飲まれてほしい。写真は東京の有力酒販店「四方」赤坂本店で。

■主な記事■

2/3 酒税増減税あと1カ月  
ビール系新分野の仮需どれほど

特集 コロナ禍半年  
生販各層の声

特集 商品と発信の変革  
新潟の蔵元は動く

9月1日  
2020年(令和2年)  
第2063号

ひと往来

★★継続して応援

「トリプルパンチで大打撃」と話すのは東京の球磨焼酎注力店「ものたり酒店」社長の三浦尚城さん。2016年の熊本地震、今年3月以降の新型コロナウイルス禍、7月の九州豪雨のことだ。8月末まで球磨焼酎の売上げの10%を見舞い金として贈るこ



とにした。「一過性で終わらせては意味がない。継続して応援し続けなければならぬ」と話す。

近くの新聞販売店に、同店が制作したチラシの折り込みを依頼。注文を受けると新聞販売店の配達スタッフに球磨焼酎を届けてもらうサービスを始めた。これに加え、羽田空港近くの商業ビル開業に合わせ、9月19日から四日間、屋外テントで球磨焼酎全一七歳の商品を販売予定と、応援に力を入れる。「今、応援しなければ、廃業してしまう歳も出てきてしまうだろう。それは何としても避けなければならない」

★★諦めません

業務用で体験したお酒を、家庭でも楽しんでもらおうという「業家連動」施策。今年からRTDで取り組むのがサッポロビールだ。ヘフォーラインの業務用樽詰を2月に投入した。ビール&RTD事業部第3グ



ループリーターの永井敏文さんは、「情報発信拠点をつくるため、まず野球場と取り組んだ」が、その後襲ったのがコロナ禍。「業務用が壊滅状態で、上半期は計画どおりの活動ができなかった」と残念がる。

ただし、年内取り扱い料飲店三千店の当初目標は据え置いたまま。「下半期で達成できる範囲」と、諦めていない。8月にオープンしたばかりの東京・渋谷「ミヤシタパーク」内の「渋谷横丁」では、複数の料飲店で採用された。残り四カ月。「これからが肝心」と力を込める。

★ 乾杯をもっとおいしく。SAPPORO



完璧な生ビールを。

SAPPORO

THIS PERFECT BALANCE BETWEEN MALT & HOP GIVES YOU A GREAT DRINKING EXPERIENCE FROM THE VERY FIRST SIP TO THE LAST.

サッポロ生ビール 黒ラベル

旨さ長持ち 麦芽!!

大人の★生。サッポロ生ビール 黒ラベル



ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

サッポロビール株式会社 www.sapporobeer.jp